

(様式1)

施設指定管理者モニタリングチェックシート

施 設 名	豊明市大宮児童館
指定管理者名	セリオ・ALSOKビルサービス共同事業体
指 定 期 間	令和2年 4月 1日 ～ 令和7年 3月 31日
所 管 課	子育て支援課

①業務の履行確認

区分	項 目	令和5年度 前半期(4～9月期)				令和5年度 後半期(10～3月期)			
		指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
	【施設全般の管理運営に関する業務】								
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A		A		A	
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		A		A	
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A		A		A	
	適切な有資格者を常に配置しているか	A	適切に配置している	A		A	適切に配置している	A	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A		A		A	
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A	安全計画・BCP等のマニュアルは年に1回見直しを行っている	A		A	各種マニュアルを整備している	A	
	【利用者に関する業務】								
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A	利用者数は昨年度より増加している	A		A	利用者数は昨年度より増加している	A	
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か								
	【保守点検並びに清掃業務等】								
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A	法定点検等を定期的に実施している	A		A	法定点検等を定期的に実施している	A	
	定期的に清掃、除草、剪定等は行われているか	A	植栽管理に加え、職員による清掃も行っている	A		A	植栽管理に加え、職員による清掃も行っている	A	
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A		A		A	
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A		A	特に危険箇所はない	A	
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等は行われているか	A	トイレの水漏れがあり、早急に対応した	A		A	砂場の屋根の支柱の腐食を発見し、すぐに修繕にとりかかった	A	
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A	記録簿にて管理している	A		A	記録簿にて管理している	A	
	備品は適切に管理しているか	A	市の備品台帳に加え、購入記録簿にて管理している	A		A	使用しない備品は他施設に移管するなど有効活用した	A	
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		A		A	
	【事業の実施に関する業務】								
	指定事業は適切に実施されたか	A		A		A		A	
	自主事業は適切に実施されたか	A	継続事業・新規事業ともに適切に実施している	S	新規の自主事業を工夫して数多く実施している	A	継続事業・新規事業ともに適切に実施している	S	地域ボランティアと連携して、新規の自主事業を積極的に実施している
	【個人情報の取り扱い】								
	個人情報等の管理は適切に行われているか	S	リスク管理表・個人情報授受記録表を新たに導入した	S	より厳重な管理方法を導入した	S	今年度から導入したリスク管理表・個人情報授受記録表を使用し管理を徹底している	S	より厳重な管理方法を導入し、管理を徹底している
	【①に係る指定管理者の自己評価】	・幼児親子さんが部屋で過ごすときも楽しんでもらうために、集会室の天井にアンパンマンの飾りを施すなど工夫した。 ・トイレの水が止まらなくなったときには、すぐに利用を禁止し、業者に修理を依頼した。 ・今年度よりリスク管理表を作成し、個人情報の管理をさらに強化できるシステムを導入した。また、個人情報を受け取った際の行方を適切に管理できるように、個人情報授受記録表も導入した。 ・自主事業としては、日頃より職員が定期的実践しているSDGsの取り組みと関連づけて、ユニー(株)の出前講座「地球にやさしいお買い物」を実施した。				・窓から入る光を有効活用し、アンパンマンのキャラクターや花のステンドグラス風の飾りを施したことにより、床や絨毯に反射で映る絵柄を利用者に楽しんでもらうことができた。 ・数量が多くて使用していなかったり、児童館で利用するには困難な昔からある備品については、他施設に移管するなど有効活用した。 ・砂場の屋根の修繕では、修繕業者と検討を重ね、コストを抑えながらも安全性を確保できる方法で修繕を行った。また、備品として新たに空気清浄ファンヒーターを導入し、利用者が快適に過ごせる空間づくりに努めた。			
	【①に係る施設所管課の評価】	・施設管理においては利用者の安全・利便性を考慮し、適正に管理されている。 ・継続事業だけでなく、文化系、体育系ともに工夫を凝らした多くの新規事業を行い、利用者の増加に寄与したと考えられる。			区分 評価	A	・施設管理においては利用者の安全・利便性を考慮し、適宜修繕等の対応がされている。 ・個人情報の取り扱いをより厳重にするなど新しいことにも取り組んでいる。		区分 評価

区分	項 目	令和5年度 前半期(4～9月期)				令和5年度 後半期(10～3月期)				
		指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	
② サー ビス の 質 の 評 価	【施設の運営状況に関する事項】									
	窓口対応は適切に行われているか	A		A		A		A		
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A	10月にアンケートを実施した	S	例年、年度末に1回実施しているアンケートを10月にも実施し、より利用者の声を聞くよう努めている	A	2月にアンケートを実施した	A		
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A	苦情に対しては誠実に対応し、市への報告、記録を残している	A		A	特に苦情はなかった	A		
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A	速やかに市に報告している	A		A	事故は発生していない	A		
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A		A		A		
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A		A		A		
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	S	出前講座や持ち込み企画など新規事業も喜んでもらえている	S	参加者同士の交流のきっかけづくりになっている	S	あいち県民ウィークに合わせ実施した新規事業は大変盛り上がった	S	地域ボランティアと連携して、日本文化に親しむことができる新規の自主事業を実施している	
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】									
	外部への取組報告など定期的に更新しているか	S	月に3～5回、行事があるごとにその日のうちにフォトページを更新している	S	外部に対しても非常に分かりやすい情報発信ができています	S	フォトページは大きな行事があるごとに更新している	S	外部に対しても非常に分かりやすい情報発信ができています	
	子育て支援を意識した環境を整えているか	A	安全面・衛生面の維持のため、集会室のカーペットを新調した	A		A	砂場遊びを楽しんでもらうために、定期的に砂を消毒するなど手入れしている	A		
	職員の質の向上に関する取組がなされているか	A		A		A		A		
地域との交流を意識した取組がなされているか	S	ボランティアを通して交流ができています	A		S	イベント講師やボランティアとして地域の方にご協力いただいている	A			
【②に係る指定管理者の自己評価】	・近所に住む大学生の大学の課題として、小学生に向けての持ち込み企画を実施したり、児童館でお手伝いをしたいという近所の方々の希望を受け入れたりと、地域交流をさらに意識した運営ができています。 ・館庭でのいちご狩りを企画し、より楽しんでもらえるよう、土づくりから始め、苺の苗を増やした結果、7月上旬まで楽しんでもらうことができた。 ・夏休み期間中には、図書館を暗くして、星空を眺められる空間をつくり、「プチプラネタリウム」を小学生だけでなく中学生も一緒に楽しむことができる行事とした。 ・市(長寿課)の高齢者ボランティアポイント制度にも登録したため、今後高齢者の方にも児童館の子どもの見守りや環境整備にご協力いただきたいと考えています。				・新規事業の一環として、SDGsについての講座を開き、世界が合意した目標について知るきっかけをつくった。また、工作だけでなく、大型ダーツやスポーツディスクなど子どもたちの遊びが広がるような新しい遊具や行事を取り入れた。 ・あいち県民ウィークには、市全体で取り組むイベントに合わせて、「どうするのぶながくん」という特別行事を1週間開催した。多くの子どもたちが参加し、異学年交流を深めることができた。 ・子育て支援の分野では、「ママの工作教室」という、お母さんたち自身がモノづくりを楽しめる行事を月に1度開催した。子育て中にはなかなか集中して工作をするという時間がないため、短い時間でも、没頭して作品づくりができたとても好評であった。					
【②に係る施設所管課の評価】	・日々の利用者の声によりニーズを把握し、新規事業を多く実施している。 ・フォトページにて児童館での活動の様子をタイムリーに情報発信しており、視覚的に分かりやすい情報発信ができています。			区分 評価	A	・「ママの工作教室」はお母さん同士のよい交流の場となっている。 ・地域ボランティアと連携して、日本舞踊など日本の文化に親しむ事業などを多く実施することができている。			区分 評価	A
③ サー ビス 提 供 の 安 定 性 の 確 認	事業収支は黒字になっているか	A	黒字になっている	A		A	黒字になっている	A		
	必要な帳簿は備えられているか	A	事務局・本社管理課・経理課で連携して管理しており、内部監査の指導も受けている	A		A	事務局・本社管理課・経理課で連携して管理しており、内部監査の指導も受けている	A		
	経理処理は適正に行われているか	A	本社経理課において適正に管理され、監査法人からの指導もいただいている	A		A	本社経理課において適正に管理され、監査法人からの指導もいただいている	A		
	収入増加のための取組がなされているか									
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A	事務用品などの消耗品を定期的に一括購入し経費縮減に努めている	A		A	事務用品などの消耗品を定期的に一括購入し経費縮減に努めている	A		
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A		A		A		
	【③に係る指定管理者の自己評価】	・団体の経営状況は19期連続黒字経営となっており、安定している。 ・帳簿や経理処理に関しては、大宮児童館・東海本部・放課後管理課・経理課で連携して適切に管理している。				・19期連続黒字経営となっており、健全で安定した経営ができています。 ・事業部・エリア内で消耗品の一括購入をするなどしてコストを抑えたり、過剰な備品を抱えたりすることのないように努めている。				
【③に係る施設所管課の評価】	・事業運営に関して、健全で安定した運営が行なわれている。			区分 評価	A	・事業運営に関して、健全で安定した運営が行なわれている。			区分 評価	A

【項目評価】

- S（優 良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良 好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優 良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良 好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。